

かいよう 海陽



1

87
月号

公民館報

海陽町教育委員会
2021年1月15日発行



竹灯りライトアップ (写真：戎谷真一さん)



ハロウィンのお菓子のつかみ取り



ドライブインシアター上映風景



文化村HPQRコード
QRコードにアクセスすると
海南文化村HPが閲覧できます。

海陽町文化功労賞表彰式

11月13日(金)、海南文化館で海陽町文化功労賞表彰式が行われました。文化功労賞は海陽町における文化の振興発展に功労があり、海陽町の名誉を高め、町民に明るい話題を提供するなど、高い功績のあった方を顕彰するものです。この度、故 長谷敏子様、故 田井晴代様の功績に敬意を表し、ご家族の方にご列席いただき、式典を執り行いました。

故 長谷 敏子 様

お鯉さんの情緒あふれる「よしこの」を後世に伝えたいとの強い思いから、今でも三味線奏者の教科書として活用されている「よしこのお鯉さんの阿波踊り三味線」を出版し、全国から引き合いが後を絶たないほど業績をあげられました。

また海陽中学校校歌の作詞や、国内外から一流の演奏家を招き、「SHISHIKUI音楽友の会コンサート」を開催するなど、郷土に深い愛情を注ぎ、県南の音楽普及活動にご尽力されました。

故 田井 晴代 様

田井家に伝わった室町時代から江戸時代後期まで、穴喰を襲った南海地震について記した「震潮記」を現代語訳し、地域の地震・津波に対する防災啓発活動に熱心に取り組まれました。

また、地元小学生に津波防災教育を熱心にしていただき、町教育委員会主催の「古文書の読み方講座」では「震潮記」をテキストに、ご指導いただきました。そのほか、文化財保護活動など、いろいろな面でご尽力されました。



コロナ禍にもかかわらず、遠方からご親族の方にもお集まりいただき、主催者として縮小ながらも式を開催でき、大変嬉しく思いました。ご親族の方からも「故人も受賞を喜んでいると思います。」とのお言葉をいただきました。

本当におめでとうございます。

令和3年1月2日(土)に予定しておりましたが、令和3年成人式は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、夏以降に延期となりました。

ーグローバル教育事業ー

グローバルカフェ始まりました!!

令和2年11月17日（火）より海部公民館1階で一般の方を対象とした英会話教室「グローバルカフェ」が始まりました。上級者クラスでは英語エッセイ・初級者クラスではディズニー音楽等を使い、レベルに合わせて楽しく英語を学んでいます。



※クラスによってはまだ空きがあります。ご興味のある方は教室をのぞいてみてください！

（第1・第3火曜日18:15～上級者クラス・19:00～初心者クラス・19:45～英会話カフェクラス 参加費500円・見学1回は無料）【問い合わせ：教育委員会73-1246】

ー地元高校育成補助事業ー

おばちゃんのうちごはん

～海部高校生寮生休日食事サポート～

この事業では、海部高校寮生の土・日や長期休業中の昼夜の食事提供をしています。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、伊勢エビまつりが中止になりました。そこで、地元で水揚げされた伊勢エビを、「おばちゃんのうちごはん」の献立の1つとして、伊勢エビの味噌汁が海部高校寮生一人一人に振る舞われました。この日の献立は、伊勢エビの味噌汁の他、落花生入りのちらし寿司、地元の農家からいただいたバターナッツカボチャのプリンで部活動で疲れていた高校生も大喜び。

「ここのごはんはいつも美味しい。今日のお味噌汁は何杯もおかわりしたい。」

「実家が佐喜浜なので以前は伊勢エビを食べていた。でも、しばらく帰省してないので懐かしかった。磯の香りがした。」とみんな笑顔で話してくれました。



10月31日(土)～11月3日(火)までの期間、海陽町内3会場(阿波海南文化村、海部公民館、宍喰町民センター)でそれぞれ開催されました。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、囲碁大会、川柳大会、民話紙芝居、宍喰・海部・海南合同俳句大会、お茶会などの関連行事や芸能大会が中止となり、展示のみの開催となりました。しかし、新型コロナに負けない強い思いが込められた作品も展示され、町内外のたくさんの来場者を迎え賑わいました。また、敬老会が中止となったため、町内小学校5・6年生と中学生による「敬老の日の絵手紙」も併せて展示し、おじいちゃんおばあちゃんへの感謝の気持ちも伝えることができました。

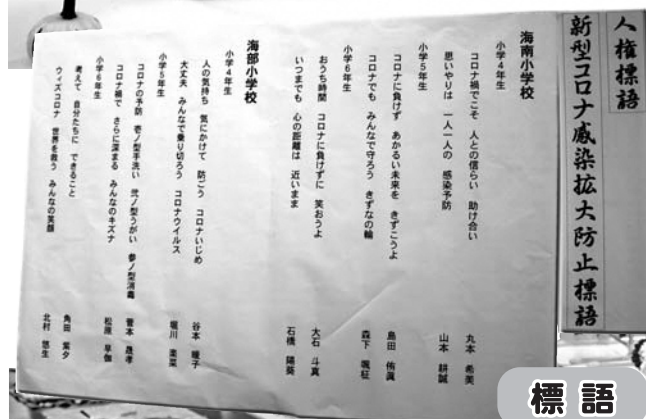
第15回 海陽町 文化祭 2020



—海南会場—

作品展示

陶芸



標語



吊し飾り



手作りマスク



俳句



人権を大切にする町づくり

キング牧師の生き方に学ぶその2

社会教育指導員 大石 修 一

前回のあらまし

キング牧師は、マーティン・ルーサー・キングと言い、1929年(昭4)アメリカ合衆国ジョージア州アトランタに牧師の子どもとして生まれました。彼の子ども時代のアメリカ社会には、黒人差別が厳しく存在していました。そのことに疑問を感じながら育ったマーティンは、黒人のために法律を変えていく仕事に就きたいと法律学校に進みます。そこで教会こそが黒人たちの意識や考え方をそして社会を変革していくものだと考え、キング牧師としての道を歩み始めます。

モンゴメリーの教会でキング牧師の説教はたちまち黒人たちを引きつけ癒やし元気にします。しかし、社会は変わりません。そんな時、同じ市に住むローザ・パークス婦人が、バスの座席を白人に譲らなかつたため逮捕されるという事件が起きました。

キング牧師は、各地の牧師と相談して「バス・ボイコット」を実施することになりました。実施日を1955年(昭30)12月5日に決め、その時が来るのを待ち遠しく、そしてこわごわと待ちました。

バス・ボイコット

当日早朝5時前に起きて、始発のバスを待ちました。いつも黒人で満員のバスが、空っぽで走って行きました。2台目にも3台目にも黒人は1人も乗っていません。この日バスに乗った黒人は、モンゴメリーに住んで、日に最低2度はバスを利用する黒人1万7千5百人の内、たった8人だけでした。それからは、ある者は歩いて、ある者は自転車、そしてある者はタクシーに乗り合いをして雨の日も長い距離も誇りを持って職場や学校に向かったのです。キング牧師達は黒人を虐げた白人への敵意ではなく、「神の愛をもつ

て不正にノーを言おう。」と訴え、人々の大きな共感を得ていきます。そして、バスボイコット運動は、1

年近くも続けられていきます。その間、キング牧師の家に爆弾が投げ込まれるという事件も起こりました。

しかし、彼は暴動を起こそうとする人たちに「問題を解決するのはただ一つ、愛です。」と暴力による抗議をいさめました。彼の徹底した非暴力と愛の姿勢は、黒人たちを取り締まろうとした警察官たちを驚かせました。「白人の兄弟たちが私たちに何をしようとも、私たちは愛を向けなければならぬのです。私たちが彼らを愛していることを知らせなければならぬのです。」この崇高な精神は、次第に全米に伝わっていきました。

しかし、彼はどんな妨害に対してもたじろぐことがなかったわけではなく、むしろ恐れを覚えていました。バスボイコット運動はすでに一年以上続き、先は少しも見えていなかったのです。身にも危険がさし迫っていました。キング牧師は自分の恐れる心のままに神に祈ることしかできませんでした。とりわけ心を痛めたのは、黒人の老婦人までもがバスを使わずに、歩いて仕事場まで通い続

けていることでした。20キロにおよぶ道を毎日往復する彼らの姿を見て、ついにバスに乗ることをすすめたのでした。しかし老人らは、「いえ、だいたいようぶですよ。歩くのはとても疲れはしますけど、この疲れが私たちの誇りなんです。今では歩くのが誇りなんです。」と答えたのでした。

公民権運動

そしてようやく1956年(昭31)11月13日に、最高裁判所は「バスにおける人種隔離は合衆国憲法に違反している。」との判決を下しました。キング牧師たちは、自分たち黒人が勝利したのではなく、愛と正義が勝利したと考えました。しかし、白人による差別は引き続き頻発しており、キング牧師たちは、1957年(昭32)11月に南部キリスト教指導者会議を発足させ、大きな山を少しずつ崩すように歩みを進めて行きました。彼らの運動は、それまでアメリカでは、「人種分離法」の下で人種分離及び人種差別を受けていた黒人をはじめとする有色人種が、アメリカ合衆国市民(公民)として法律上平等な地位を獲得することを目的としていたので「公民権運動」と呼ばれました。この運動は、1963年(昭

(38) 8月28日20万人以上が参加したワシントンDCにおけるワシントン大行進で最高潮を迎えることになりました。この日キング牧師が、ワシントン記念塔広場で行った「I have a dream」の演説は、アメリカの歴史に残るものとして有名であるだけでなく、英・仏・蘭などの白人諸国の植民地統治下に置かれていたアフリカやアジアにおける独立運動や、南アフリカなどにおける人種解放運動にも大きな影響を与えていきました。そして、翌年10月について公民権法が誕生することになります。この年、キング牧師はノーベル平和賞受賞者に選ばれました。

その後

レストランでの「シットイン運動」(※1)や「貧者の行進」(※2)などその後も精力的にキング牧師たちは取り組んで行きました。しかし、1968年(昭43)4月4日メンフィスのホテルのバルコニーで友人たちとの談笑中、ライフルで右ほほを狙撃され、帰らぬ人となってしまいました。

キング牧師の愛と非暴力による正義の実現を信念とする運動は私たちに多くのことを教えてくれているに違いありません。

(※1)シットイン運動

1960年(昭35)一人の黒人の大学生が、食堂で食事をしようとして断られる事件が起きました。彼はほかの二人の学生とともに非暴力の抗議運動を起こしました。来る日も来る日もカウンターにいつて座り込みを続け、それが南部全域に広がりました。

(※2)貧者の行進

戦争に反対し、貧困を救うため、全米の各地から首都ワシントンに向けて行進をし、政府に救済を訴える運動。

【参考文献】

「物語・20世紀人物伝」ぎょうせい

「キング牧師」

V・シュローデト、P・ブラウン 著

松村佐知子訳 偕成社

「徳島新聞」4月23日付け朝刊



メンフィス

モンゴメリー

○自由は鳴り響け ～私には夢があります～

今日ここにいる同志の皆さんに申し上げます。われわれは今日の、そして明日の困難に直面しております。しかし私にはまだ夢があります。それは「アメリカの夢」に深く根ざした夢です。私は夢を抱いているのです。いつの日にかこの国が立ち上がり、「すべての人間は平等に創られている」という真理は、自明のことである。」という信条のまことの意味を完全に生かしぬくということ。

○Let Freedom Ring ～I Have a Dream～

I say to you today, my friends, so even though we face the difficulties of today and tomorrow, I still have a dream. It is a dream deeply rooted in the American Dream. I have a dream that one day this nation will rise up, and live out the true meaning of its creed: "We hold these truths to be self-evident, that all men are created equal"

人権啓発標語『コロナウイルス感染症拡大防止』の町内掲示について



那佐集会所



海陽町老人憩の家

本年度の分館巡回人権学習会は新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を考慮し、中止いたしました。

そこで、今年は小・中・高の子ども達に、人権に関する思い・啓発標語を『コロナウイルス感染症拡大防止』をテーマに募集しました。

子ども達のコロナに負けない、元気がでる言葉がたくさん集まりました。

子ども達の人権標語を、町内の各庁舎及び分館等、約50カ所に掲示しております。ぜひ、ご覧の上人権を大切に作る町づくりに取り組んでいきましょう。

販売、NPO法人「あったかいよう」による駐車場係、海陽町社会福祉協議会による募金箱設置などたくさんの方にご協力いただき、ドライブインシアターを実施することができました。皆さん、ありがとうございました。

来場者の感想

- ・初めてのドライブインシアター。想像していた以上に良かったです。素敵な企画をどうもありがとうございました。
- ・初めてのドライブインシアターに行きました。ずっと座ってられない小さな子ども連れには、室温や食べ物が自由な環境で映画を見られる事はありがとうございました。
- ・初めてドライブインシアターを見ました。本当によかったです。コロナであまり行けなかったのでアラジンの映画を見れて良かった。竹灯籠も素敵でした。また参加したいです。
- ・竹灯りライトアップもステキでコロナ禍の中でもほっと癒やされ、海陽町の魅力もさらに感じる事ができました。

この他にもたくさんのお言葉をいただきました。ありがとうございました。

図書消毒機を設置しました！



新型コロナウイルス感染症拡大防止を徹底し、町民の方に安心安全に利用していただくために、海南図書館と穴喰図書館に1台ずつ図書消毒機を設置しました。一度に6冊の本を紫外線により除菌消毒でき、借りた後、ご自由に使用していただけます。

◇使い方◇

- ①扉を開ける。
- ②本の真ん中辺りを開き、ストッパーに立てかける。
- ③扉を閉めボタンを押す。
- ④下から風が吹き、本をめくりながら紫外線を照射して約30秒で除菌完了。



お探しの本はありませんか？

町内の図書館にない本は職員におたずねください。県内の図書館からの取り寄せも可能です。

皆様ぜひ、この機会に図書館をご利用ください。

ドライブインシアター

Kaiyo Drive-In Theater
in 阿波海南文化村

今年はコロナ禍で様々な行事が中止となりました。そこで、3密を避け、車内で安心して映画が楽しめる「ドライブインシアター in 阿波海南文化村」が海南文化村駐車場で10月31日(土)と11月14日(土)の夜に開催されました。各回とも天候にも恵まれ満車で、家族連れなど計79台、約300名が縦4メートル、横10メートルの巨大スクリーンに映し出された映画を楽しみました。



ハロウィン竹灯り



ポップコーン販売

10月31日は、ハロウィンに合わせて、1年に1度だけ他界した家族と再会できるとされるメキシコの祝祭をテーマにした「リメンバーミー」を上映。ハロウィンの衣装を着て来場した小学生以下の子ども達はお菓子のつかみ取りを楽しみました。

11月14日はディズニー映画「アラジン」を上映しました。前回のリピーターの方も来場し、にぎやかなイベントとなりました。

また、中庭芝生広場では、町内在住の竹灯り作家、桧垣健さん・フローレンスさんによる竹灯りライトアップが行われました。海部高校ボランティア部の生徒さんにお手伝いしていただき、設置しました。幻想的な世界に多くの方が引き込まれていました。

この他にもWAKAISHICAFFE（おもしろいことや楽しいことを求めている若者グループ）による、ポップコーンとドリンク



映画「アラジン」の“ジーニー”

【海陽町婦人会】

花いっぱい運動 — 12月16日(水) —



年の瀬も近づき、婦人会は冬の玄関先によく飾られている縁起のよい葉牡丹をプランターに植え、町内の幼稚園・保育所・各小中学校・福祉施設へ届けました。約30名の会員が、14カ所にプランターを3つずつ、合計170本の葉牡丹を植えました。



婦人会の福井千賀子会長は、「みんなコロナに負けないように！という強い思いを込めて作業しました。」と話してくれました。また、海陽幼稚園と海南保育所の先生方は、「子ども達が新しい年もこの大きな葉牡丹のように、たくましく元気に過ごしてほしい。」と葉牡丹のプレゼントを喜んでいました。

タブレットを使った遠隔授業～海部小学校～

10月29日(木)に、海部小学校5年生と東みよし町の足代小学校5年生をオンラインでつないだ遠隔授業を行いました。少子化が進み児童が多様な意見に触れる機会が減少する中、遠隔授業を通じた交流活動は、コミュニケーション力を育成するよい機会となりました。授業では画面越しに互いに自己紹介したり、i P a d(※1)を用いてプログラミングロボット(※2)「スフィロ・ボルト」を操作しているようすを発表したりして、充実した時間を過ごしました。

※1 タブレット型薄型コンピューター。海陽町では一人一台使えるように整備しています。

※2 コンピューターで自由に命令を作って、動かすことのできるロボットのこと。スフィロ・ボルトは球形で、転がりながら動くロボットです。



画面越しに交流している様子



スフィロ・ボルトが模造紙に図形を描いています

一生涯学習事業木工体験一

阿波海南文化村ではコロナ禍の中で楽しいクリスマスを過ごしました。

クリスマスリースづくり体験 【12月18日(金)】

クリスマスを前に、6名が身近な材料で素敵なリースをつくりました。最初にかずらを円形に、2重3重に巻き、リースの基礎を作り、基礎が出来たらビナンカズラやツルウメモドキなどで飾り付けをしました。それぞれに工夫を凝らしたオリジナルのリースが出来上がりました

出来上がった後でそれぞれの作品を手に、記念撮影をし、「自然のものでこんなにかわいいリースができるのね」、「家に持って帰って早く飾りたい」という声が聞かれました。



門松づくり体験 【12月25日(金)】

令和3年は安心安全、平和な1年になることを祈りながら、10名が門松作り体験に参加しました。竹をしっかりと組み、お互い「松はここでええ？」など、和気あいあいと話し合いながら、センリョウやナンテンを飾り、自分だけの門松が出来上がりました。「みんなと一緒に作って楽しかったです。これでよい年を迎えることができそうです。ありがとうございました。」「来年もまた作りたい。」と喜んでくれました。



今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、クリスマスケーキ作りは中止しました。

～コロナ関連～

海陽町独自事業
学生生活応援!

海陽町特産 たくさんふるさと便

申し込みは
お済みですか?

【お問合せ先】海陽町教育委員会 ☎0884-73-1246 FAX.0884-73-3833

町外にお住まいの学生の皆様に、
特産品を詰め込んだ
『特産たくさんふるさと便』をお送りします。

対象者：町外に居住する大学生等で保護者の住所が海陽町にあり、次の要件をすべて満たす学生。

- (1) 生年月日が、平成4年4月2日から平成14年4月1日までの方。
- (2) 専修学校、短期大学、高等専門学校、大学、大学院、予備校等に在学している学生。
- (3) 申請時に町外に居住していること。

(現在、生活拠点を町外に残しつつ、一時帰省して学業を続けている学生も含まれます。)

送付内容：町の特産品10,000円相当 申込期限：令和3年1月31日(日)まで

海陽町ホームページ
QRコード

「届きました ありがとう！」

～皆さまの声～

- ・県外居住の学生だけでなく、『一時帰省して学業を続けている学生も含む』という一文に感謝です。現実もご理解いただいている中のお心遣いに子どもも喜んでいました。(保護者)
- ・コロナの影響で制限された生活を遠方で送っている学生にとって、このふるさと便はとてもありがたいです。(保護者)
- ・コロナ禍でなかなか買い物も行きづらかったのですが、今回なつかしい特産をたくさん送っていただき、ありがとうございました。海陽町を思い出しながらいただきました。早く帰省したくなりました。(学生)
- ・帰省をとりやめたり、講義や実習が延期やインターネットでの受講方式になったり、アルバイトが一時できなくなったりと、今回のコロナウイルス騒動で少なからず学生生活にも影響が出ており、非常にありがたいです。(学生)

令和2年度
海部郡中学校
新人大会結果

★ 軟式野球 10月3日(土) (会場 蛇王球場)
(決勝) 宍喰・海陽・牟岐中 2-1 日和佐・由岐中
【優勝 宍喰・海陽・牟岐中学校】

★ バスケットボール 10月3日(土) (会場 牟岐町民体育館)
(決勝) 海陽中 81-32 牟岐中 【優勝 海陽中学校】

★ サッカー 10月3日(土) (会場 海陽中学校)
(決勝) 海陽・宍喰中 3-1 日和佐中 【優勝 海陽・宍喰中学校】

★ 卓球 10月3日(土) (会場 日和佐サンリーナ)

〈男子団体〉海陽中 3-1 由岐中 / 海陽中 3-0 宍喰中 / 宍喰中 3-1 由岐中
【優勝 海陽中学校 準優勝 宍喰中学校】

〈女子団体〉海陽中 3-0 由岐中 / 宍喰中 3-2 海陽中 / 宍喰中 3-0 由岐中
【優勝 宍喰中学校 準優勝 海陽中学校】

〈男子個人〉1位 馬場 海斗(海陽中2年) 2位 久保 佑太(海陽中2年) 3位 森 駿斗(海陽中2年)

〈女子個人〉1位 伊丹 真央(宍喰中1年) 2位 坂東 綺更(宍喰中2年) 3位 門田 真歩(海陽中2年)

県中体操新人大会 【11月1日(日)】 会場：徳島市立体操センター

〈女子〉段違い平行棒 第1位 沖 百華(宍喰中2年)
跳馬 第2位 沖 百華(宍喰中2年)

〈男子〉鉄棒 第3位 中田 夏月(宍喰中2年)
跳馬 第3位 中田 夏月(宍喰中2年)
つり輪 第3位 中田 夏月(宍喰中2年)

第15回 少年野球海陽大会 兼 第20回 大石杯争奪海南大会

開催日：令和2年11月22日(日) 会場：蛇王球場

令和2年11月22日(日)、蛇王運動公園野球場におきまして「第15回少年野球海陽大会 兼 第20回大石杯争奪海南大会」を開催しました。

今年は新型コロナウイルスの影響により、チーム数を制限しての開催となりましたが、どのチームもはつらつとしたプレーで熱い試合をみせてくれました。

【優勝】介良富士 (高知県)	1 試合目：海部クラブ	2 - 3	介良富士
【準優勝】海部クラブ	2 試合目：高須ZION	1 6 - 5	日和佐バロンズ
【3 位】日和佐バロンズ	3 試合目：日和佐バロンズ	1 - 9	介良富士
高須ZION (ザイオン) (高知県)	4 試合目：高須ZION	2 - 5	海部クラブ



海部クラブ部員募集

海部クラブでは部員を募集しています。男女を問いませんので、ぜひ見学にお越しください。

【練習】〔水・木・金〕

午後5時～午後7時まで

【場所】海南小学校グラウンド



徳島県学童軟式野球連盟

第2回 オールスター大会 海部【優勝】

【大会日程】 1日目：令和2年9月5日(土) 2日目：9月6日(日) 3日目：10月4日(日)

【会場】石井前山公園グラウンド他

【決勝トーナメント】

1 回戦

10 - 1 川内南北南井上連合

準決勝

5 - 2 小松島南部

決 勝

6 - 1 鳴門Nクラブ



お詫びと訂正

公民館報海陽10月号(第86号)、10ページ第47回阿南大会の大会結果準決勝、「和田島かもめ」とあるのは「見能林スポーツ少年団」の誤りです。訂正してお詫びいたします。

穴喰俳句

十二月例会より

爽やかや園児の返事「はい」「はい」 新井駿也
味噌汁の匂ひのしたり今朝の冬 高戸真理子
予報士の予報的中十三夜 樽井みつ子
刈り込みの刃を逃れたる野菊かな 川野佳代
二人いて栗食べている夜静か 梅田千恵子
鏡の中生きたし過程秋半ば 朝賀ます美
あの家の子と分かる顔めのこづち 新井久実
頬なでる風木屋の香りして 元木栄子
鳳仙花きれいなお姉さんの家 外山千佳
携帯を抱きて眠る子十三夜 元木朱子
新しき眼鏡をふたつ十三夜 間戸谷恵子
それぞれの枝をのばして桜紅葉 長岡達江
秋の山下る娘笑いつつころぶ 山本球子
集落に子供十人冬うらら 寺崎照代
葦枯れてをり私の行くはうに 木下野生

海南俳句

十一月例会より

一日無事野良仕事終え温め酒 鍛冶崎郁夫
回覧板ともに届ける柿二つ 平道はつ子
通る度色深みゆく土手の柿 森口豊子
団栗が一緒に回り洗濯機 谷口洋根子
木も山も動かずにあり秋終る 山本達平
鯉雲密に連なり流れけり 吉田保則
鐘の音の似合う姿や夕もみじ 新居利之
秋冷に凜として座す海部富士 岳山祐弘
山脈の幾重にも見え烏瓜 田中たち子
昂ぶりてアサギマダラのビデオ撮り 北川 花
清流へ続く道あり大花野 橋本幸子

海部ひまわり俳句

揺れやまぬコスモスの波無人駅 津田 一
来年もやれるだろうか紫雲英蒔く 西本公明
秋の憂吹けど散らせどまといくる 榎原礼子
手洩かむ農夫の影絵茜雲 南 歌子
奴草小さなお城建てようか 元木美枝子
七十年生きてそくさい秋分の日 佐藤美代子
彼岸花散歩道に咲きみだれ 穴戸道子
親不孝詫びる夕空鳥渡る 濱川雅男
悩む人苦しむ人を照らす月 川野照美
冬夕焼出会った友を振り返る 岡 育代
柿むいてつるして干して日向ぼこ 村田恵巳
トランプがコロナ免疫そぞろ寒 穴戸保夫

海陽短歌会

川柳をはじめましたと文とどく九十五歳の活気をのせて

細野綾子

日暮れ路を九十廻は帰りゆく柚子のかおりの一輪車おし

小笹仁子

栗食みて月ながむれば十三夜ビデオ電話で子らとつながる

桑村未貴子

どんぐりの足裏にはじき秋深し冬に向かいてそぞろ侘しき

大久保スエ子

読み急ぎいそぐ「空海」返却日昼食とるも忘れていたり

土谷公代

むらさきのトルコききようを生けたれば遺影の母が少し微笑む

蛭子美恵子

穴喰短歌会

生と死も同じ重さと思うとき渚に佇ちて海に真向う

大黒千枝美

想い出は四季おりおりの花のごと戻れぬ路に咲きつづきおり

桑野亀乃

今の世は憂き事多き漂よいに晩秋に入り山紅葉見ゆ

舛谷恂子

庭隅を真赤に染める彼岸花も一度会いたき赤きその花

三野みよ子

夜半目ざめしじまの中に笑みし亡夫わが悲しみも渾沌として

山崎千栄子

網代川柳 十一月句会より

呼べばすぐ嫁の足音寄ってくる

黒岩一平

沸騰のヤカンの笛に又呼ばれ

石垣小道

洗っても落とせぬ深い罪もある

太田一洋

段々と話せる人にした月日

風呂谷幸子

余命表ないから明日の絵が描ける

井上可楽



グローバル教育事業主催

チョークでペイント！英語遊び！！

令和2年11月14日(土)まぜのおかにて英語イベント(チョーク&トーク)が開催されました。晴天の中、保育所から小学生までの児童11名が集まり、アメリカ出身のALTの先生から伝統的なボール遊びやアメリカ版ケンケンパーを教わりました。

最後に英語を使い、地面にチョークでペイントをしました。タイトルは「Hello, Kaiyo ! (こんにちは。海陽町！)」。みんなで描いた力作をご覧ください。

